

英語を楽しく

☆ 「OK」の本当の意味を知らず使っていることも！

○ “It’s okay.”と言われたら、喜んでいい？それとも・・・

例えば、あなたが、ある研究会で苦労して書き上げた論文を発表した後、

“What do you think about my presentation?”

と発表を聞いた友人に意見を求めたところ、

“It’s okay.”

It’s okay.

という返事が返ってきたら。喜ぶ？ それとも・・・



実は、「okay」というのは、「いいんじゃないの。」・「特によくもないけれど、悪くもないよ。」という意味のことが多いのです。

ですから、

“It’s okay.”と言われたら、

「良くも悪くもない。」といわれていると考えるのがいいかもしれません。

だれでも人から褒められる立場になることもあれば、人を褒める立場になることもあるものですね。そんな時、相手の人をしっかりと褒めたいものです。そこで、こんな言葉はどうでしょう。

It’s great. (すごくいいね！)

It’s nice. (すてきだね！)

It’s really good. (とてもいいよ！)



はっきりとしっかりした声で言うと、相手の人はきっと喜ぶはず。

日本人は、“It’s okay.”を「なかなかいい。」というつもりで口癖のように使いますが、外国の人に対して使うと、嫌な気持ちにさせることもあるかもしれません。

<豆知識>

okay を OK と書きますが、all correct を冗談で oll korrekt と書いたものが縮まり ok. それが「OK」となりました。